

情報交差点・心と心の交わり

## あじまへ

大宜味村教育委員会  
電話 44-3006  
FAX 44-3029

塩屋小6年 島袋千成君

日本語検定読売新聞社賞受賞!!



村教育委員会の取り組みで、村内の6年生が受検した平成23年度第2回日本語検定で塩屋小学校6年の島袋千成君が読売新聞社賞優秀賞を受賞しました。

日本語検定とは、文法、語彙、言葉の意味、表記、漢字、敬語の6つの領域から幅広く出題され、日本語の総合的な運用能力を測るものです。

優秀賞は、各級の認定者の中から最優秀賞者を除いた得点上位者（全国で4名程度）に贈られました。ほぼ満点という状態で6級に認定された千成君。山入端校長先生は、「学習能力が高く、日頃から読書量も多く、頭も心も耕されている。このような積み重ねが受賞に繋がったのではないか。」と話してくれました。

そんな千成君の持っているランドセルは6歳上のお姉さんのお下がり。切れてしまったベルトやほつれてしまった蓋などを直しながら6年間（お姉さんと合わせて12年間!!）使用しているそうです。年季の入ったランドセルには、お姉さんや千成君の思いがたくさん詰まっていることでしょう。このランドセルについては3月2日に行われる6年生を送る会で表彰されるそうです。





エイサーでまつりを盛り上げました。



豆まき（取る方）にも参加



除雪車に試乗



東京観光では国会議事堂や浅草に行きました。



お別れ会ではみんなで輪になって歌を歌いました。



まだ別れたくないけど…

あっという間の3泊4日。団員達は貴重な体験を通し、たくさんの思い出と西会津の子どもたちとのかけがえのない絆ができたことではないでしょうか。

ここでの体験を発表する、体験の翼報告会は3月8日に村農村環境改善センターにて行われます。

### ズッコケてるけどあったかい…あの三人組が大宜味村に参上!!

プロの劇団による演劇を鑑賞することにより、芸術に対する理解を深め、豊かな心を培うことを目的に大宜味村教育委員会主催で1月26日（木）、津波小学校体育館にて劇団たんぽぽによる「ズッコケ妖怪大図鑑」が公演されました。

小学生にも大人気の「それいけ！ズッコケ三人組」。その作品とあって、開演前から期待に胸がふくらむ子どもたち。舞台上で面白おかしく動き回る三人組や、客席にまで飛び出してくる迫真の演技に子どもたちの眼は釘づけとなり、一つ一つの表現に一喜一憂しました。

最後に津波小5年生の花城綾姫さんが「三人の掛け合いが面白かった。声の大きさや表現力におどろいた。言葉の意味を考えながら発するなど、今度の学芸会の参考にしたい。」とお礼の言葉を述べました。



一緒に踊りたくなるダンス♪



ぬりかべが出たぞ～!!



平成23年度・大宜味村「西会津町」体験の翼 2012・2・12



### 西会津町に行ってきました♪「体験の翼」交流団 雪国の友と再会

2月10日（金）～13日（月）の3泊4日、「体験の翼」の団員12名と引率者5名が、福島県西会津町へ出発しました。今年は記録的な大雪で目的地までたどり着けるのか、不安な一面もありましたが、当日はスケジュール通りに到着、無事、西会津の仲間たちと再会することができました。

初日、2日目はホームステイ先にお世話になり、鶴ヶ城を見学したり、除雪車に乗せてもらったりと様々な体験をしてきました。



久々の再会

元気？寒くない？

こゆりちゃんがお出迎え♪

嬉しいような恥ずかしいような

ホームステイ先の家族と対面



雪もしたたる…



少年と雪



雪と少女

実は雪を食べようとしています

### 元気なヤマシッ子たちが大活躍

2月4日(土)、塩屋保育所にて第35回ヤマシッ子生活発表会が行われました。いつもとは違う様子に緊張してなかなか動けない子、はにかみながらも歌ったり踊ったりする子、出番が待ちきれずに、舞台の袖からス～ミ～する子、ここぞとばかりにめいっばい動き回る子。どの子も一生懸命、歌や踊り、劇に取り組み、会場に訪れた家族や地域の方々に見事な成長ぶり見せました。



上手にできたウチナーグチかぞえうた



### 風邪になんか負けないぞ!! 全員参加のぶながやっ子



2月18日(土)、喜如嘉保育所にて第31回ぶながや生活発表会が行われました。毎回違う配役、ストーリーになりながら練習したオペレッタ「トントンミー」や、かわいいぶながやさんがアカショウビンやブタ、サギと仲良くなっていく「ともだちほしいなぶながや」など、子どもたちは楽しみながら歌や劇に挑戦しました。最後には子どもたちが歌うわらべ唄で会場に訪れた家族もまりつきなどをして一緒に遊びました。



## 大宜味幼稚園 お別れ遠足♪



2月17日(金)、大宜味幼稚園の親子が思い出作りに海洋博記念公園へお別れ遠足へ行きました。肌寒い天気となりましたが、園児たちは元気いっぱい遊び、親子でおいしいお弁当を食べ、水族館やプラネタリウムでお勉強をしたり、思う存分に楽しみました。4月からは別々の小学校へ通うことになる園児たち。とてもいい思い出が残せたことと思います。





劇：松より高く いざ伸びん！



ダンス「Gee」



ときめき☆ダンス



音楽物語：スイミー



郷土劇



山ねこバンガロー



全校合唱



こぶとりじいさん



合奏



音楽物語：スイミー



合唱



研究発表



エイサー



大宜味小  
笑顔いっぱい！  
感動いっぱい！  
全力投球で楽しくがんばろう！

# 4小 ☆ 学芸会

2月5日（日）、村内4小学校の学芸会が行われました。  
全校児童での郡読や合唱、高学年の三線で幕開け、各学年の演目では自分たちで振付や衣装なども考えた踊りや息のそった合奏、役になりきって楽しく演じた劇など数々の演目が披露されました。  
また、高学年になると自分たちで演出も行うなどそれぞれの学校の特色あふれる演目となりました。  
カメラやビデオを手にとり子どもたちを撮影する一生懸命な保護者や目を輝かせて見守る地域の方々など会場には多くの方が訪れ、子どもたちに温かい拍手を送りました。



全学級が心を一つに  
堂々と楽しく演じるぞ



三線



エイサー



津波小  
伝えよう 一人一人ひとりの思いを  
えがこう 未来への夢を  
みんなに希望をあたえる学習発表会



全校音楽



郡読



ぶながやの涙



大切にしているもの 大切にしたいもの



芭蕉布



三線



かさこじょう



きつねの窓



どっこいしょ



かさこじょう



ドラキュラ学校

# ～学ぶ風、育てる風を我が村に～ 村学力向上対策実践報告会



1月29日（日）、塩屋小学校において平成23年度大宜味村学力向上対策実践報告会が行われました。保護者や学校関係者、村内外からの教育関係者、PTA、地域の方々など200名ほどが参加し、1年間のまとめと成果が報告されました。

2時から公開授業が行われ、国語や算数、道徳など各学年の授業風景を参観するとともに、複式授業の現状も目の当たりにしました。

3時から行われた実践報告会。辺土名高校放送部の佐久川美希子さんと野里雅天君の司会で進行し、塩屋小児童による「雨ニモマケズ」などの音読、塩屋小学校、PTAによる実践報告、辺土名高校サイエンス部による「オキナワオオミズスマシについて」の研究発表が行われました。

大宜味村の「未来」を担う子どもたち。学習の面においても、運動やその他の活動の面においても、子どもたちがますます飛躍できるような環境づくりを学校、家庭、地域、行政で連携して考えていければと思います。



塩屋小児童による郡読



各学校、PTAの活動紹介



公開授業

その頃…



津波小学校では、学力向上推進の取り組みの一環として、第2回琉球歌かるた大会が開かれ、生徒たちは真剣な眼差しで札を取り合い、沖縄の伝統文化を楽しみました。

この企画は、方言や沖縄の伝統文化について学んでもらおうと、昨年から行われているもので、児童たちは国語や総合学習の時間を活用して琉球かるたの読み方などを学びました。

遊び方は、ひとりが読み札を詠み、数人でそれに続く下の句の札を取り合う「群星」（むりぶし）と、1対1または複数で二手に分かれて札を取り合う「板千瀬」（いたびし）の2種類。生徒たちは自己紹介から競技終了まで基本的な言葉を方言で行い、琉歌が読み上げられると、「とうたん！」（とった！）と素早く手を伸ばし、歓声を上げて楽しみました。

琉球歌かるたの企画を同校に提案した喜友名慶子さんは「方言を少しでも覚えると、お年寄りとのコミュニケーションにもつながる。今後は、村内4校で対戦できるまで広がってくれるとうれしい」と話しました。

読み手を務めた金城成人くんは「方言は難しいイメージだったけど、歌だと方言がおもしろく感じた」と笑顔で話しました。



# 異なる環境に飛来する鳥を見比べよう!!

わんぱく体験団 第6弾

## 森の体験団 「ぶながや湖で野鳥観察♪」



1月28日（土）、大保ダム、国指定屋我地鳥獣保護区において森の体験団「ぶながや湖で野鳥観察♪」を実施しました。様々な行事が重なってしまい、わんぱく史上最少の4人の団員。「これだけしかないの!？」と誰もが思う中、今年度最後のわんぱく体験団が始まりました。

まずは、大保ダム周辺で水鳥観察。ここにはタープなどでは見られないオオバンやカイツブリなどがいます。昨年10月下旬ころから6年ぶりに沖縄に飛来したサカツラガンも観察することができました。また、同じように水草を採食する鳥でも、逆立ち水面の水草をとる鳥と、潜水して水中の草をとる鳥の違いを教えてくださいました。



観察上手な佑喜乃団員



大保ダム オオバンがたくさんいました。

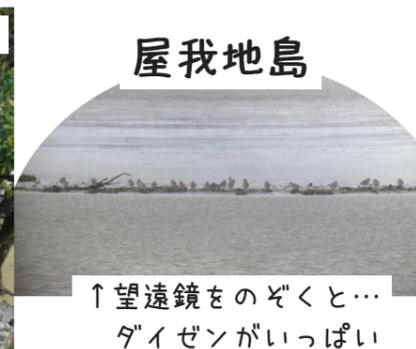


いつになく真剣な風真団員

お昼ごはんを食べたら、名護の屋我地島へ移動。国指定鳥獣保護区になっており干潟には多くのシギ・チドリ類が集まります。ここではダイゼン、シロチドリ、ミサゴ、ウなどが観察されました。潮の時間が少し合わなく、本来であれば種類も数ももっと多くの鳥が集まるはずでしたが、少し残念な結果となりました。



様になってきた愛羅団員



↑望遠鏡をのぞくと…ダイゼンがいっぱい



本日の鳥博士♪尚輝団員

このわんぱくで初めて野鳥観察を体験した団員もいました。1種類でもいいので鳥の名前や姿を覚えて、ちよとずつでも興味を持ってくれたらいいなと思います。



ダムで15種、干潟で11種の鳥を確認することができました

今年度は計6回のわんぱく体験団を行いました。そしてその全てのわんぱくに参加してくれた団員がいました。

喜如嘉小4年生の金城尚輝くんです。尚輝くんには修了式の時に皆勤賞が手渡されました。

おめでとうございます!! 来年度も引き続きよろしくお祈りします。



大宜味 ホット News

### ～OHN～ 辺土名高校放送部 平成 23 年度沖縄県児童生徒等表彰 受賞!!

この度、辺土名高校放送部が平成 23 年度沖縄県児童生徒等表彰を受賞しました。

この賞は文化活動やスポーツでの活躍や地域での模範となる取り組みをした児童生徒に贈られるものです。県内で 37 の個人・団体が受賞をしています。

辺土名高校放送部は今年の夏、同校サイエンス部の活動取材し「プレイバック」をいう作品を作り、第 58 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト ラジオドキュメント部門において優勝をおさめました。その成果が讃えられ、今回の受賞となりました。

作品作成のため、24 時間以上録音した ICレコーダーを 1 語、1 語聞きながら原稿を作り、編集をするのはとても大変な作業だったと話す玉城祐太郎部長。大会前は徹夜する事もあったそうです。祐太郎君は「地域のおじいさんやおばあさんから「頑張ったね」「新聞見たよ」などたくさん声をかけてもらった。地域の人たちの声に支えられた。」と話してくれました。

取材のためサイエンス部と共に山へ行き、やんばるの森に詳しくなったと言う副部長の山城真梨奈さんは「私達の活躍を喜んでもらえたら嬉しい。自然豊かなやんばるの森に学校があり、取材では地域の人たちや友達からたくさん協力してもらった。決して自分たちの力だけではできなく、周りの力があってできたもの。この賞は辺土名高校にいたからこそ、獲れた賞だと思っている。」と話してくれました。



山城真梨奈さん、玉城祐太郎君

## 新緑の塩屋湾を走ろう！ 第 34 回 塩屋湾一周トリムマラソン参加者募集



### 2012 年 4 月 15 日（日）開催

### ただいま申込受付中！！

### 申込締切：3月16日（金）消印有効

お問い合わせ：塩屋湾一周トリムマラソン大会事務局

教育委員会内 TEL0980-44-3006 担当前田まで



### 教育委員会学校教育係からのお知らせ



1. 村内に住所がある家庭の児童生徒は、教育委員会が指定する小学校・中学校に就学します。
2. 他市町村の学校に入学する場合、国立、私立の学校へ入学させる場合は事前に必ず教育委員会へ連絡して下さい。
3. 身体的理由及び事情等により指定校へ通学に支障がある場合は、教育委員会に届け出て下さい。
4. 住所、氏名等記載事項に誤りがある場合は教育委員会へ申し出てください。

大宜味村教育委員会 TEL44-3006

### 村内のホットな活動をご紹介します

## 大宜味人の する話

このコーナーでは地域の方々が取り組んでいるさまざまな活動を紹介していきます。紹介してほしい活動などあれば教育委員会「あじま〜」担当：倉持までご連絡ください。

### 恒例の三年生を送る会、大盛況

平成 24 年 2 月 3 日（金）生徒会主催で三年生を送る会が開催されました。今年は趣向をこらし、初種目となる「フットサルサッカー」で行われました。三年生の知念伸君と山川華蓮さんが声高らかに「選手宣誓！！」し、試合開始です。

終始白熱した戦い。特に三年生の雰囲気は「受験に対する姿勢と「全員合格！！」の意気込みと団結力が見られた」と、担任の屋比久健太郎先生からコメントがありました。

そして、三年生は見事校長杯を獲得！！運動会とあわせて 2 度目の受賞となりました。

今回、初の試みとなったフットサルは、生徒数が少ないため体育の授業でも取り入れていました。初めての教材にもかかわらず男女隔たりなく、一生懸命に取り組んでいました。保健体育のねらいでもある「体力の向上」にもつなげることが出来たと思います。

新執行部生徒会長宮城怜奈さんの率いる生徒会が主催する初めての行事となった「三年生を送る会」は生徒会顧問の佐久本晴美先生のアドバイスを受けながら大会を企画し、大成功に終わりました。「みんな笑顔でプレーしていたので良かったと思います。」と笑顔で返してくれました。

きっと全校生徒が満足したフットサルサッカー大会ではなかったかなー！

三年生の皆さん、卒業式までの残された日々、そして義務教育最後の締めくくりを、有終の美を飾り満喫して過ごして下さい。これまでの全ての行事に満足した笑みで幕を閉じました。執行部の皆さんお疲れ様でした。

### 大宜味中学校野球部 OB 有り難う

平成 24 年 2 月 3 日、野球部の先輩大城清哉さん、前幹事宮城利安さんの 2 人が校長室に訪ねて来られました。

話によると平成 24 年 1 月 2 日に大宜味中学校野球部 OB 会により、13 期生～現野球部員を含めた野球大会が行われたとのこと。

久しぶりに会う先輩と後輩の絆の深さにびっくりした方もおられたと思います。こんな素晴らしい計画、運営等いったい何方が提案なされたのでしょうか。出費の重なる中、お世話になった我が母校に何か出来る事があるのでは？それなら野球部 OB 会で、毎年ゲームをやり、その基金を野球部の何かに役に立てれば良いのではないかと、という事で意見が一致。7 チームが参加し、トーナメント方式で試合が行われました。白熱した戦いぶりで、決勝戦は 28 期生対現中学生の対戦となり、28 期生がサヨナラ勝ちで優勝しました。

久しぶりにバッテリーボックスに立った気持ちは如何なるものでしたか。ヒットを打ち、1 塁からホームまでの途中鼓動が激しくなり、こんなはずではないと思いながら、精一杯ホームまで走り抜く、主審による「アウト」のジャッジに各期生から聞こえるため息！！！！！！

年に一度、地元だけでなく、中南部から大宜味中学校のグラウンドに集まり一時的に語り会いましたが、我が故郷の良さを感じる有意義な大会だったと思います。

この大会では高校を卒業した OB を対象に各期生で寄付金を募り、大宜味中学校野球部に 5 万円、又、5 期生で野球部員の OB である前田英二さんの長男和輝君が入院し、リハビリも頑張っている事から野球部 OB 会で見舞金も募りました。（※現在、和輝君はリハビリに専念しており、先日の誕生日には見舞いに来た同級生とともに誕生会を行ったそうです。1 日も早く元気になり、皆と一緒に野球が出来る日も間近♪）

大城覚校長は「先輩達が「学校を思う、後輩を思う」気持ちに対して心から感謝します。」のコメントを残しました。私も地域の一人としてこれからもずっと応援します。

吉田春子





ドゥーチユムニー（独り言）

友寄景善

島袋千成君、日本語検定で読売新聞社賞優秀賞おめでとう。ほぼ満点の成績というから見事である。日本語の総合的な運用能力を測るものであるから、読書量だけではこのような成績は容易でないはずだ。日頃の学習はもちろん、あらゆる活動と実践を通して運用能力を高めたのであろう。私のこの文章も千成君にチェックしてもらいたい。

お姉さんのお下がりのピンクのランドセルもすごい。十二年も使用したことになる。昨年の夏頃であったと思うが、塩屋小学校正門前の護岸の上に一人座っている千成君とたまたま遇い、たわい無い会話をした。

その後、千成君は不釣合なピンクの小さなランドセルを片手に、その場を後にした。私はその時、低学年の女の子のランドセルを一時預かっているものだと思いついていた。後で親御さんから、お姉さんお下がりのランドセルだと聞いて信じ難かった。

私にも長年使用し続けているものがある。高校入学記念に父に買ってもらったシャープペンシルで、一ドル五十セントであったと記憶している。昭和四十六年の米国統治下の頃である。

以来、高校、大学をこの一本で全てとおし、現在も使用し続けているから間もなく四十一年になる。特に大切にしたい思いはなく、何故か紛失しないのである。私の文字が上達しないのは、この細かくて握りづらいシャープペンシルにも一因があるかもしれないと、責任転嫁している。

### 今月の生きもの

#### リュウキュウツバメ（ツバメ科）

沖縄で見られるツバメの仲間、みなさんが一番よく目にするツバメです。体はツバメより少し小さく、お腹が灰色っぽいこと、翼が短いことが特徴です。

家の軒下や橋の下などに泥と枯草にだ液をまぜてカップ状の巣を作り繁殖します。ヒナ誕生後に巣に近づくと、頭の上をかすめて飛んでくるなど攻撃してきます。ヒナが巣立つまで少しの間見守ってあげてください。



#### ～編集後記～

年度末です。何だか師走より何かに追われている気がしてしょうがない…。

考えていても前に進まないの、できることを一つずつクリアしていこうと思います。

#### 「人材育成基金へ」

平良ハル 様 金一封

田嘉里区 夫繁雄さんの香典返しとして  
平成24年2月17日寄付

南風原町 有限会社 大宮工機 様 金一封  
平成24年2月21日寄付

### 3月の行事予定

- |                        |                          |
|------------------------|--------------------------|
| 1日（木） 県立高校卒業式          | 10日（土） 大中卒業式             |
| 2日（金） 区長会・村生徒指導連絡協議会   | 14日（水） 県立高校合格発表・村教頭研修会   |
| 3日（土） ひなまつり            | 16日（金） 幼稚園修了式            |
| 4日（日） 村P6年生激励会（喜小）     | 20日（火） 春分の日              |
| 5日（月） 振替休日（大中）         | 22日（木） 4小学校卒業式           |
| 6日（火） 新1年生体験入学（塩小・津小）  | 23日（金） 修了式（小・中）、離任式（小・中） |
| 7日（水） お別れ遠足（喜保）・村校長研修会 | PTA送別会（津小・塩小・大小）         |
| 県立高校入試（～8日）            | 26日（月） 学年末休業日（～31日）      |
| 8日（木） お別れ遠足（塩保）        | PTA送別会（大中）               |
| 体験の翼報告会                | 29日（木） ほのぼのパーティー（塩保・喜保）  |

